

教育 学部 Education

4年間のカリキュラム

		1年次	2年次	3年次	4年次
学修の流れ		教職入門をはじめ、教員になるための基礎的な知識や教養を学ぶとともに、自主性を重んじる人学におけるアカデミズムの初歩を味わう。	1年次に修得した知識・経験をもとに、より実践的な授業を経験し、教員としての各種スキルを高める。	応用実習Ⅰでの体験を軸にして、教育現場で力を発揮するための力量を養う。また、自分が所属するゼミでの学問上の研鑽も同時に進める。	教員となるための準備の最終段階として、学内・学外で様々な経験を積む。また、これまで高めてきた学術的な探求能力を卒業研究として形にしていく。
外国語科目		英語Ⅰ、英語Ⅱ、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国語、イタリア語、スペイン語			
基盤科目		市民と憲法、情報基礎、スポーツ実技			
		人文学科目群、社会科学科目群、自然科学科目群、学際領域科目群、AL科目群、学部基盤科目群			
専門科目	基礎講義	教職入門Ⅰ	基礎実習・教職入門Ⅱ	応用実習Ⅰ	応用実習Ⅱ、教職実践演習
		教育学概説A(本質) 教育心理学概説	生徒・進路指導論、教育相談 初等各教科指導法、中等各教科指導法		
	専修専門科目		教育社会学概説、環境教育フィールド・スタディ、教育臨床演習、心理カウンセリング実習、国語教育総合演習、現代英語、倫理学概論、代数学、生物学演習、ソルフェージュ、日本美術史、武道、住居学、機械技術の基礎		
			保育造形実践、乳幼児心理学、子どもの食と栄養、社会的養護論、保育実習		
	初等教科専門科目	初等英語科概説、 図画工作科概説			
	中等教科専門科目	漢文学特講、英語文学史、日本史学研究入門、情報数理、生物学、ピアノ演習、デザイン基礎実技、陸上競技、栽培技術の基礎、被服学			
	特別支援教育専門科目	障害児の心理と指導、特別支援教育概論、肢体不自由児指導法、特別支援教育応用実習			
	養護教育専門科目	学校保健、養護概説、栄養学、解剖生理学、学校看護学、臨床実習			
	教職キャリア科目	教育と人間形成、人間と芸術、木の学校・木の教育、キャリア形成科目			
			学校フィールド・スタディ、サービス・ラーニング		
		介護体験実地			
				卒業研究	

専門科目の欄では、2つの課程で開設する科目の一部を紹介しています。

在学生の声

子どものためにできることを

Voice.
1

小学校の教員になるにあたって、大学生という自分の興味があることをとことん追求することができる時期に、「教育とは何か、学校現場で起きている問題にどう対処していくか」ということを学びたいと思い、教育学専修に進みました。

現在は教育社会学のゼミに参加しており、自分たちが今まで当たり前のことのように感じていたことの1つ1つを様々な視点から問い直す活動を、ゼミ生と協力しながら行っています。またアルバイトで、小学校の生活支援員や修学旅行の引率補助なども行っており、実際に児童と関わる時間も大切にしています。

今後は教育学部、専修の活動で学んだことと自らの経験や考えたことを混ぜ合わせながら、児童1人1人に寄り添える教員を目指します。

小学校コース 教育学専修 **大和 裕宇**さん
東京都立大泉高等学校 出身



時間割表

2年次
第1ターム

	mon	tue	wed	thu	fri
1	Academic English Skills 2a			生徒・進路指導論	
2	中等社会科指導法 A	道徳教育論	教育法学概論	市民と憲法	
3	初等理科指導法	算数科指導法		生活科指導法	
4	初等音楽科指導法			初等社会科指導法	
5			教育学演習Ⅰ G		

科目紹介

教職入門Ⅰ

1年次で学ぶ、教員を目指す第一歩となる重要な授業。教員になるための心構えから始まって、学級経営や保護者対応など、様々な観点から基礎的・基本的内容を学修する。

図画工作科指導法（教職専門科目）

受講生が、初等教育において、図画工作科を教えるための基礎的知識と技能を養うことを目的とする授業。図画工作・造形美術の基礎理論と、感性・非言語的思考やヒューマン・ポテンシャルの開発としての、児童における造形教育の可能性を探る。

幼児教育方法（乳幼児教育コースの専門科目）

幼稚園・保育所で行われる保育活動の展開や、そこでの幼児の主体的な活動の流れとは何かを理解し、その上で、保育方法論、遊び論、保育者論などを通して教育のあり方を考える授業。

（教育実習について）

本学部では1年次の「教職入門Ⅰ」や2年次「基礎実習」で、教師になるための実践的な内容を段階的に学び、体験しますが、これらを基盤にして3年次には「応用実習Ⅰ」を履修します。これは、実習校に配属されて4週間の経験を積むプログラムです。4年次には「応用実習Ⅱ」とは違う学校種で「応用実習Ⅱ」を履修することもできます。

特別支援教育概論

障害のある子どもの発達および教育を保障することの意義を理解するための授業。

養護概説（養護教諭養成課程の専門科目）

教育職員としての養護教諭の基本理念を理解し、養護実践を行うために必要な知識、技術、方法を習得するための授業。

学校フィールド・スタディ（教職キャリア科目）

キャンパスを出て、小学校や中学校など教育の現場で教師生活の一端に触れ、学内の授業では得られない体験をする参加型の実践的な授業。



教育学入門



救急処置実習

卒業論文・研究タイトル例

- 教育委員会制度における教育長を通した首長の介入 一新『教育長』に着目して
- 青年期の自己形成空間としての大学教育 一教員と学生の共同学習の取り組みに着目して一
- いじめ被害者の対処法の特徴と当時・現在のとらえ方
- 教員が児童生徒の言いたいことを言葉にできる能力を高めるためのトレーニング教材の開発
- 『源氏物語』第三部「香り」に関する一考察 一薫と匂宮を中心に一
- The Future of English Education in Japan in the Globalised World:World Englishes and Proper English Pronunciation for Japanese Students
- 中央ユーラシアにおけるソグド人の活動 一東西交渉を中心に一
- 数学を苦手とする学習者への指導についての研究
- 魚カイロモンが誘発するウニブルテウス幼生の無性生殖
- 小学校音楽教科書におけるわらべうた教材の検討 一小泉文夫の理論を用いた分析一
- 心の病に対する美術教育療法の有用性
- バレーボールにおけるブロッカーのトス予測に関する研究
- 教育現場における3Dプリンタの導入と既存教育への影響と今後の可能性
- 家庭科保育分野の授業で生徒に伝えたいことは何か 一教師へのインタビューから読み取る一
- レッジョ・エミリア市における幼児学校と自治体との連携に関する研究
- 知的障害のある生徒の学習への内発的動機づけを促す支援方法に関する実践的研究
- 小学校における学級担任と養護教諭とのよりよい連携に向けたコミュニケーションに関する研究

Voice.

2

憧れの先生を追い続けて

内気で消極的だった私のことを、いつも気にかけて見守ってくださった先生がきっかけで、幼稚園教諭を目指し始めました。自分も1人1人の子どもに、平等に深い愛情を込めて接することのできる先生になりたいという幼稚園生の頃からの思いと、より専門性の高い知識や技術を身に付けることのできる少人数制の環境で学びたいという思いから、埼玉大学教育学部を志望しました。

大学では先生や友人と共に、子どもや保育に関することを実践しながら学んでいます。また、参観実習や教育実習を通して実際の現場を体験し、保育士や幼稚園教諭についての理解を深めています。

将来は、ずっと追い続けてきた憧れの先生のように、1人1人の子どもとの関係を大事にし、心身の成長を支えることのできるような保育者になることが私の夢です。

乳幼児教育コース 井上 夏希さん

埼玉県立所沢北高等学校 出身



時間割表

2年次
第3ターム

	mon	tue	wed	thu	fri
1	Academic English Skills 2c	保育内容「言葉」			
2		開発協力概論	子どもの保健B	開発協力概論	
3				教育における臨床の知	
4				保育表現実践	
5		保育実習指導Ⅰ	保育内容「健康」		